

2020 年度実施概要

学校名

竹富町立古見小学校

採択活動名

地域と共に、地域の中で学ぶ海洋教育

実施単元 ※実施した単元の数に応じて記載してください

単元名	学年	教科
1. カーナ採り	全学年	総合
2. SUP 体験	全学年	総合、体育
3. ゴミ 0 運動	全学年	総合、国語
4. 郷土の海由来の芸能（学習発表会にて）	全学年	総合、特活
5. 地震・津波避難訓練	全学年	総合、特活

取り組みの概要

1 主題設定の理由

本校は「東洋のガラパゴス」と呼ばれる西表島にあり、学校前に「古見の浦」と呼ばれる海、そして歩いて行ける場所に前良川、後良川というマングローブが茂った川がある。このような自然豊かな中にある本校では、昔から地域の海や川を使った体験活動をいくつも実践している。また、ニライカナイ思想からの祭りも盛んで、子供たちも地域の豊年祭や結願祭などの行事に積極的に参加している。しかし、豊かな自然や文化が身近にありすぎて、その価値を十分に実感していない子が多い。

そこで、故郷古見の海や川の自然、海洋文化に親しみながらその価値を理解し、故郷を愛し自分たちの力で持続させようと努力する子供の育成を目指して本研究主題を設定した。

2 実践研究の内容

地域の海や川を活用した海洋教育を実施し、子供たちに故郷の自然や文化の素晴らしさを実感させ、それらを持続させたいという気持ちの醸成を図り「自分にできること」に繋げる。

研究実践例

- ・学習発表会で今年1年の海洋教育活動を劇として創作し発表した（11月）
- ・保護者、地域に向けて児童が本校海洋教育を発表（2月）
- ・オンラインにより広島県の木原小学校と海洋教育の取り組みを交流発表（2～3月）

3 研究の成果と課題

<成果>

- ・子供たちに故郷の海や川、海文化の素晴らしさを体験活動から実感させ、それらを持続させたいという気持ちを醸成させることで「自分にできること」に繋げることができた。

活動中の写真

